

確認しよう！



風水害への備え ~そのときが来る前に~

家の外回りを確認！

屋根

- 不安定なテレビアンテナを補強
- ひびやずれ、割れている瓦やトタンなどを修理

ベランダ

- 植木鉢や物干しざおなど落下・飛散する可能性があるものを固定するか、退避させるスペースを屋内などに確保

窓

- 不具合のある雨戸や窓枠、カーテン（※）を修理
- ※カーテンを閉めることで、万が一飛来物などで窓ガラスが破損した場合でも、室内への被害を抑えることができます。

情報取得手段を確認！

◆NHKデータ放送

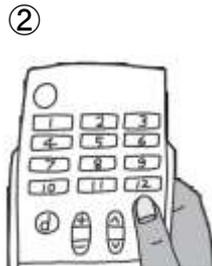
確認できる情報は右のとおりです

- 警報・注意報の発表状況
- 台風関連情報
- 河川水位・雨量
- 避難情報の発令状況
- 開設している避難所
- 市町村からのお知らせ

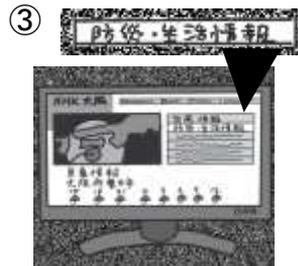
利用方法の手順



① テレビ番組「NHK総合(1ch)」を選択



② リモコンの「d」ボタンを押す
※メーカーによって名称・位置などは異なります



③ 「防災・生活情報」を選択してリモコンの「決定」ボタンを押す



④ 表示させたい情報を選択してリモコンの「決定」ボタンを押す

◆その他

- おおさか防災ネット
- Yahoo!防災速報アプリ
- FM千里 (83.7MHz)
- 市ホームページ
- 防災スピーカー・サイレン
- J:COM (豊中・池田ケーブルネット)
- 市公式SNS (フェイスブック・ツイッター・ライン)

非常持ち出し品リストと注意点

すぐに取り出せる場所にまとめて準備。

食料品の消費期限や医薬品・電池の使用期限などを定期的に確認しましょう。

- 水……………一人が1日に必要な量は3リットル。ペットボトルや清潔なポリタンクに最低3日分
- 食料品……………缶詰や栄養補助食品など、消費期限が長くかさばらないもの
- 常備薬・持病の薬……………持病のある人は切らさないように日頃の保管状況に注意
- 救急用品……………ばんそうこう、包帯など応急処置ができるもの
- 衛生用品……………マスクなど感染症対策ができるもの
- 下着・靴下・衣類……………動きやすく防寒できるもの
- 軍手……………滑り止め付きの丈夫なもの
- 現金……………紙幣だけではなく小銭も用意
- 携帯ラジオ・懐中電灯…電池も一緒に保管



その他、こんな場合はそれぞれ必要なものがあります

妊産婦がいる場合

避難生活中の出産に備えて

- 脱脂綿
- ガーゼ
- さらし
- T字帯
- 母子手帳 など

乳幼児がいる場合

- ミルク
- 哺乳瓶
- おむつ
- 離乳食
- おんぶ・抱っこ紐 など

要介護者がいる場合

- おむつ
- ティッシュ
- 補助員の予備
- 各種手帳
- 防寒着 など

上記は一例であり、避難する状況はそれぞれ異なります。自分が、家族が避難するときに、何を持って避難しなければならないのか、今一度整理してみてください。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



この件に関するお問い合わせは

豊中市危機管理課（豊中市役所第二庁舎3階）

TEL 06-6858-2683

FAX 06-6858-2667 まで

